

# DatCharger3

## 取扱説明書

この度は、DatCharger3（以下、本製品と表記します）をご購入いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の導入、使用方法について説明しています。本製品を正しくご利用いただくために、取扱説明書を必ずお読みください。

# 内容

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 1 ソフトウェア使用許諾契約書 .....             | 3  |
| 2 本ソフトウェアについて .....               | 6  |
| 3 対応環境 .....                      | 6  |
| 4 対応ソフトウェア バージョン確認方法 .....        | 7  |
| 5 本製品のインストールとアンインストール .....       | 8  |
| 6 本製品の実行 .....                    | 11 |
| 7 メニュー .....                      | 12 |
| 8 ワクチン USB アップデートの手順 .....        | 14 |
| 9 アップデートに失敗したワクチン USB の対処方法 ..... | 20 |
| 10 各種設定方法 .....                   | 21 |
| 11 アップデートログについて .....             | 25 |
| 12 ワクチン USB 内のログを PC へ保存する .....  | 26 |
| 13 お問い合わせ窓口 .....                 | 27 |

# 1 ソフトウェア使用許諾契約書

本契約は、お客様（以下「お客様」とします）とハギワラソリューションズ株式会社（以下「弊社」とします）との間で弊社がお客様へ提供するソフトウェア（以下「許諾ソフトウェア」とします）の使用権許諾に関して次のように条件を定めます。

弊社は、お客様に対して、以下の条件に従って許諾ソフトウェアの使用を許諾いたします。お客様は、本契約書の内容をしっかりと読みになり、本契約書の内容に同意できる場合に限り、お客様の責任で許諾ソフトウェアを使用してください。許諾ソフトウェアを使用することによって、お客様は本契約の各条項に同意したものとみなされます。本契約の各条項に同意されない場合、弊社はお客様に対し、許諾ソフトウェアのご使用を許諾できません。

## 第1条（総則）

許諾ソフトウェアは、日本国内外の著作権及びその他知的財産権に関する諸法令及び諸条約によって保護されています。許諾ソフトウェアは、本契約の条件に従い弊社からお客様に対して使用許諾されるもので、許諾ソフトウェアの著作権等の知的財産権は弊社に帰属し、お客様に移転いたしません。

## 第2条（使用権）

1. 弊社は、許諾ソフトウェアの非独占的な使用権をお客様に許諾します。
2. 本契約によって生ずる許諾ソフトウェアの使用権とは、お客様が取得または購入された許諾ソフトウェアがインストールされている電子機器上において、許諾ソフトウェアをお客様の機器等に対して使用する権利をいいます。
3. お客様は、許諾ソフトウェアの全部又は一部を複製、複写、並びに、これに対する修正、追加等の改変をすることができません。

## 第3条（権利の制限）

1. お客様は、許諾ソフトウェアを再使用許諾、譲渡、貸与又はリースその他の方法で第三者に使用させてはならないものとします。
2. お客様は、許諾ソフトウェアを用いて、弊社又は第三者の著作権等の権利を侵害する行為を行ってはならないものとします。
3. お客様は、許諾ソフトウェアに関しリバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイル等のソースコード解析作業を行ってはならないものとします。
4. お客様は、本契約に基づいて、許諾ソフトウェアがインストールされている電子機器と一体としてのみお客様の許諾ソフトウェアに関する権利の全てを、譲受人が本契約の条項に同意することを条件に譲渡することができます。但しその場合、お客様は許諾ソフトウェアの複製物を保有することはできず、許諾ソフトウェアの一切（全ての構成部分、媒体、電子文書及び本契約書を含みます）を譲渡しなければなりません。

## 第4条（許諾ソフトウェアの権利）

許諾ソフトウェアに関する著作権等一切の権利は、弊社または、本契約に基づきお客様に対して使用許諾を行うための権利を弊社に認めた原権利者（以下原権利者として）に帰属するものとし、お客様は許諾ソフトウェアに関して本契約に基づき許諾された使用権以外の権利を有しないものとします。

## 第5条（責任の範囲）

1. 弊社及び原権利者は、第6条2項に定義するアップデートデータが正常にインストールできることを保証いたしません。また、弊社及び原権利者は、当該アップデートデータのインストールによってお客様に損害が発生しな

いことを保証いたしません。

2. 弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアにエラー、バグ等の不具合がないこと、若しくは許諾ソフトウェアが中断なく稼動すること又は許諾ソフトウェアの使用がお客様及び第三者に損害を与えないことを保証しません。また、弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアが第三者の知的財産権を侵害していないことを保証いたしません。
3. 許諾ソフトウェアの稼動が依存する、許諾ソフトウェア以外の製品、ソフトウェア又はネットワークサービス（第三者が提供する場合に限られず、弊社又は原権利者が提供する場合も含みます）は、当該ソフトウェア又はネットワークサービスの提供者の判断で中止又は中断する場合があります。弊社及び原権利者は、許諾ソフトウェアの稼動が依存するこれらの製品、ソフトウェア又はネットワークサービスが中断なく正常に作動すること及び将来に亘って正常に稼動することを保証いたしません。
4. お客様に対する弊社及び原権利者の損害賠償責任は、当該損害が弊社又は原権利者の故意又は重過失による場合を除きいかなる場合にも、お客様に直接且つ現実に生じた通常の損害に限定され且つお客様が証明することのできる許諾ソフトウェアの購入代金を上限とします。
5. 弊社又は原権利者は、債務不履行及び不法行為等の理由の如何にかかわらず、如何なる場合においても、お客様に生じた逸失利益、結果的損害、間接損害、若しくは、データ消失及び破損における損害については、一切賠償する責を負わないものとする。
6. 弊社は、弊社ウェブページにて定めるお問合わせ窓口（許諾ソフトウェア購入ページからリンクしてご確認ください。）に限り、お客様が弊社から使用許諾を受けた許諾ソフトウェアに関する技術的サポートを提供します。但し、弊社は、お客様の同意を得ることなく、当該窓口の受付時間及び当該サポートの提供の有無について随時変更することができるものとします。なお、弊社は、お客様との間で、別途契約を締結しないかぎり、当該サポートをお客様に提供及び継続する義務を一切負うことはありません。

#### 第6条（著作権保護及び自動アップデート）

1. お客様は、許諾ソフトウェアの使用に際し、日本国内外の著作権及びその他知的財産権に関する諸法令及び諸条約に従うものとします。
2. お客様は、弊社又は弊社の指定する第三者がウェブ上に、許諾ソフトウェアのセキュリティ機能の向上、エラーの修正、アップデート機能の向上等の目的で許諾ソフトウェアが適宜にアップデートデータ（以下「アップデートデータ」とします）を公開する場合は、アップデートデータ公開後 90 日以内に許諾ソフトウェアをアップデートしなければなりません。また、お客様は、アップデートデータ公開後 90 日を経過した場合は、旧許諾ソフトウェアを、アップデートをする目的以外で使用することができません。お客様は、(i) 当該許諾ソフトウェアのアップデートに伴い、許諾ソフトウェアの機能が追加、変更又は削除されることがあること、及び(ii) アップデートされた許諾ソフトウェアについても本契約が適用されることに同意するものとします。

#### 第7条（契約の解約）

1. 弊社は、お客様が本契約に定める条項に違反した場合、直ちに本契約を解約することができるものとします。
2. 前項の規定により本契約が終了した場合、お客様は契約の終了した日から 2 週間以内に許諾ソフトウェアの全てを廃棄するか、弊社に対して返還するものとします。お客様が許諾ソフトウェアを廃棄した場合、直ちにその旨を証明する文書を弊社に差し入れるものとします。
3. 本条 1 項の規定により本契約が終了した場合といえども、第 4 条、第 5 条、第 7 条第 2 項及び第 3 項並びに第 8 条第 1 項及び第 3 項乃至第 5 項の規定は有効に存続するものとします。

#### 第8条（その他）

1. 本契約は、日本国法に準拠するものとします。
2. お客様は、許諾ソフトウェアを国外に持ち出して使用する場合、適用ある条例、法律、輸出管理規制、命令に従うものとします。
3. 本契約に関連する一切の紛争については、弊社本店所在地の地方裁判所または簡易裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

4. 本契約の一部条項が法令によって無効となった場合でも、当該条項は法令で有効と認められる範囲で依然として有効に存続するものとします。
5. 本契約に定めなき事項又は本契約の解釈に疑義を生じた場合は、お客様及び弊社は誠意をもって協議し、解決するものとします。
6. 本書の内容について、その正確性または完全性等について保証を行うものではありません。掲載内容については細心の注意を払っておりますが、万一、これらの情報に誤りがあったとしても、弊社は、一切責任を負いかねます。

## 2 本ソフトウェアについて

本製品は、PC に接続された最大 8 本のワクチン USB3（以下、ワクチン USB と表記します）のアプリケーションおよび定義ファイルを更新するソフトウェアです。内蔵されたタイマー機能によって任意の時間にワクチン USB のアップデートを行うことができるので、ワクチン USB を運用する前にアプリケーションおよび定義ファイルを最新の状態に保つことができます。



## 3 対応環境

|              |   |
|--------------|---|
| 動作環境（*1*2）   | プロセッサ：1GHz 以上のプロセッサまたは SoC<br>RAM：1GB（32 ビット）または 2 GB（64 ビット）以上<br>HDD/SSD の空き容量：1GB 以上<br>ディスプレイ：1280 x 800  |
| 対応 OS        | Windows10 日本語版<br>Windows11 日本語版  |
| 対応ユーザアカウント   | コンピュータの管理者（Administrator）   |
| 対応デバイス       | ワクチン USB3（ソフトウェアバージョン：ver1.10 以上）<br>型番：ULD-VAU31A/ULD-VAU33A/ULD-VAU35A<br>型番：HUD-MVDT31A/HUD-MVDT33A/HUD-MVDT35A  |
| 最大対応デバイス接続本数 | 8 本   |
| 推奨外付け USB ハブ | セルフパワーUSB2.0 ハブ 10 ポートタイプ(AC アダプタ付)<br>・バスパワーUSB ハブの場合、電力供給不足でワクチン USB が使用できない場合があります。<br>・USB ハブ同士の接続については、保証いたしません。<br>・USB3.0 ハブの場合、接続台数が多くなると不安定になる場合があります。 |

\*1 拡張ボードで増設した USB インターフェースには対応していません。

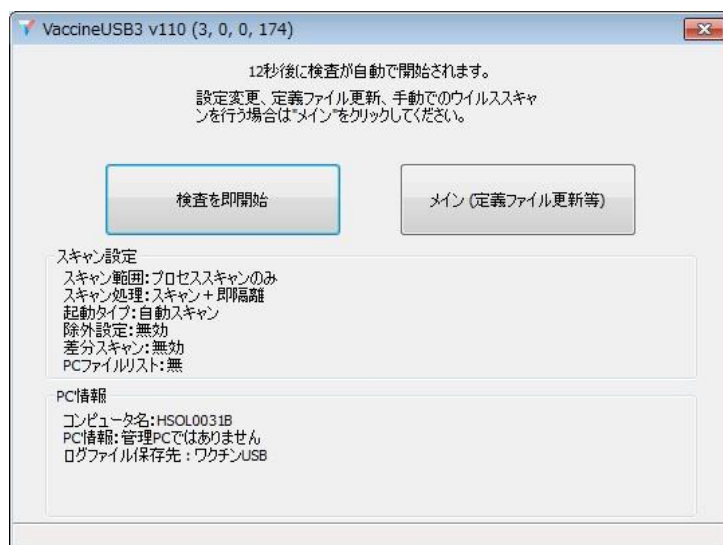
\*2 USB Mass Storage Class ドライバ、CD-ROM ドライバがあらかじめ組み込まれている必要があります。



- ・CD-ROM のオートラン機能が ON になっていると、本製品が正常に動作しない場合があります。本製品を使用する PC では本製品によってオートラン機能が OFF となります。
- ・タイマー機能を使用する場合、PC のスリープ機能、休止機能、スクリーンセーバーはあらかじめ OFF に設定する必要があります。

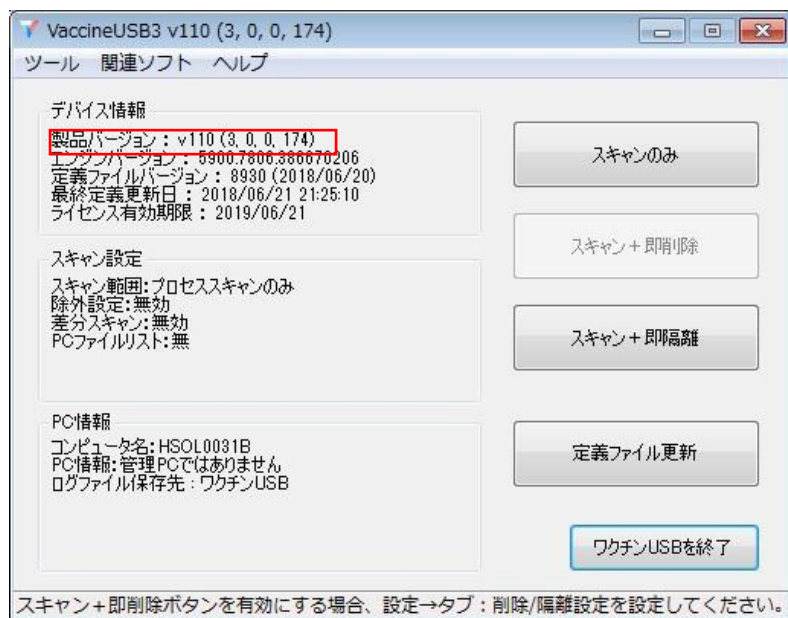
## 4 対応ソフトウェア バージョン確認方法

- 1：ワクチン USB3 を PC へ接続し、ワクチン USB3 を起動します。
- 2：次の画面が表示されたら、「メイン（定義ファイル更新等）」ボタンを押してください。



- 3：次の画面の製品バージョンを確認してください。バージョンが[110]以上であれば、本製品に対応したワクチン USB3 です。バージョンが[110]より下のワクチン USB3 はアプリケーションのアップデートを行ってください。

最新ソフトウェア公開サイト：[https://www.hagisol.co.jp/products/offline/usb3\\_update.html](https://www.hagisol.co.jp/products/offline/usb3_update.html)

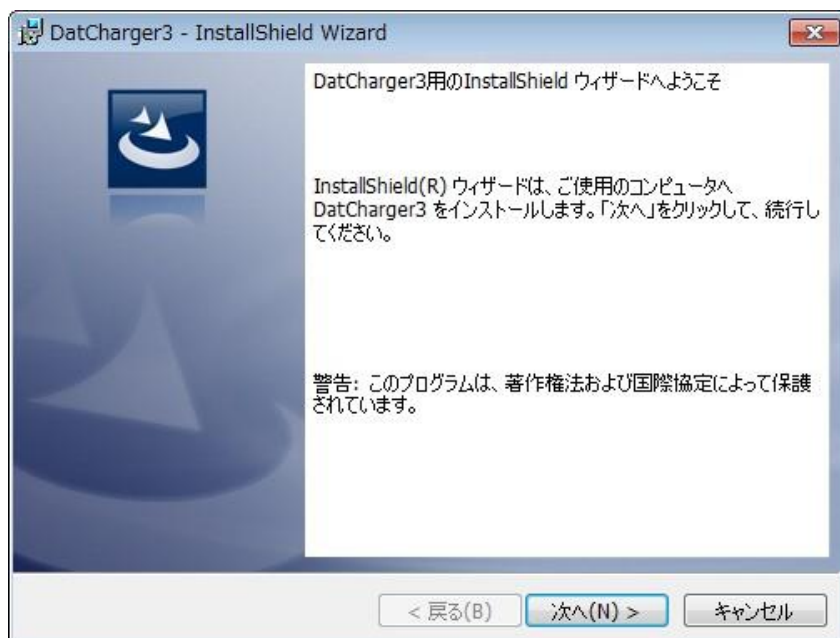


## 5 本製品のインストールとアンインストール

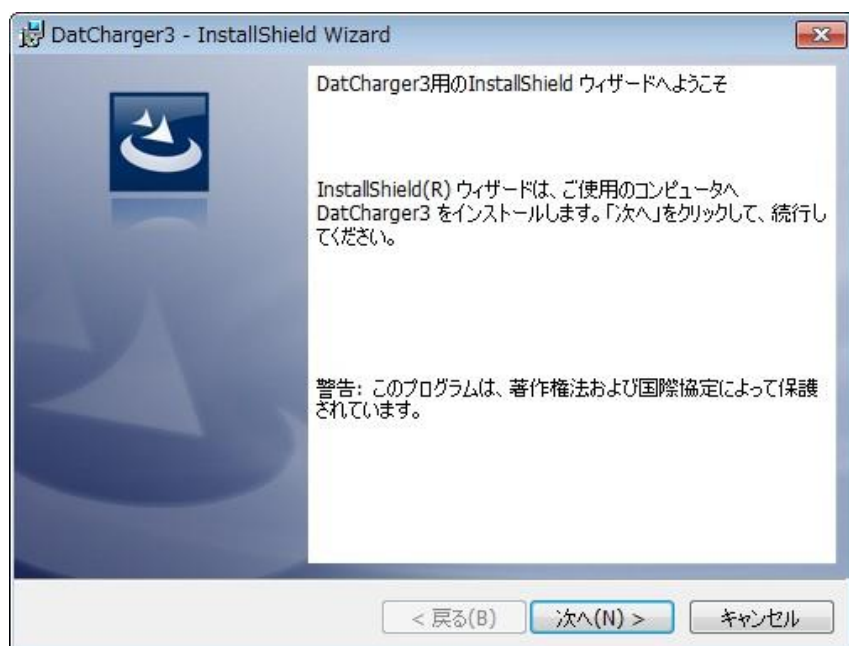
本製品のインストール及びアンインストールは以下の手順で行ってください。

### インストール方法

1. 本製品のインストールファイル【setup.exe】をダブルクリックして事項してください。下図の画面が表示されるので、内容をご確認の上「次へ(N)」をクリックしてください。



4. 「次へ(N)」をクリックするとインストールを開始します

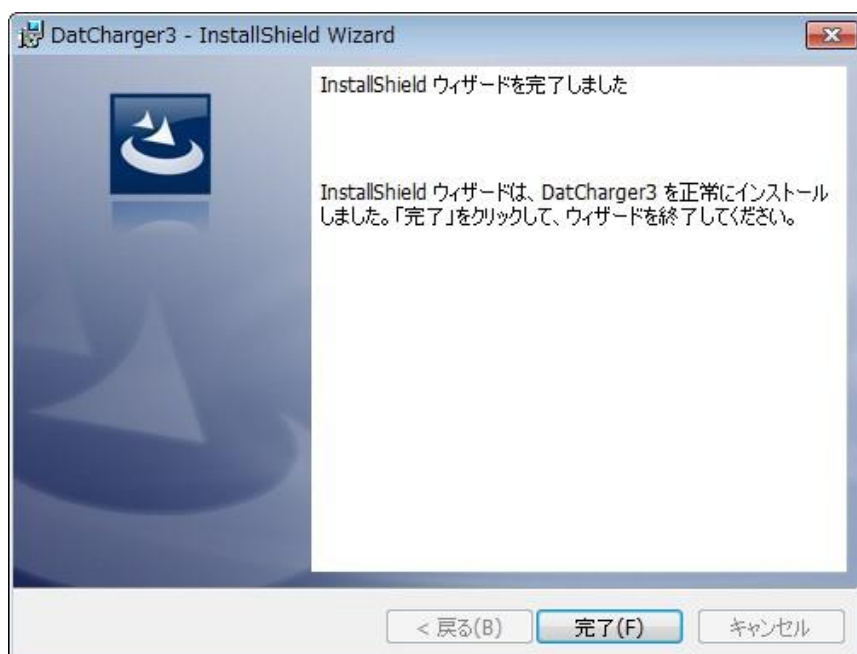




5. インストール中に、ユーザー アカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]を押してください。



6. インストールが完了したら「閉じる」をクリックして終了してください。





- ・アンインストールを行う際は、必ず本製品を終了させてから行ってください

1. プログラムのアンインストールまたは変更から、【DatCharger3】を選択し、ダブルクリックしてください。



2. アンインストール中に、ユーザー アカウント制御の画面が表示された場合は、はいを押してください。



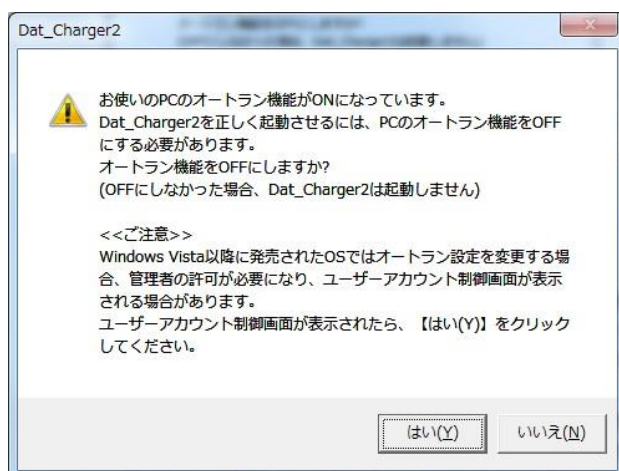
## 6 本製品の実行

本製品は常駐型ソフトウェアです。お使いの PC の起動時に自動で実行されます。

- 1: デスクトップの【Dat\_Charger3.exe】のショートカットか、インストールフォルダの【Dat\_Charger3.exe】を実行してください。本製品のアイコンが画面右下のタスクトレイに登録されます。



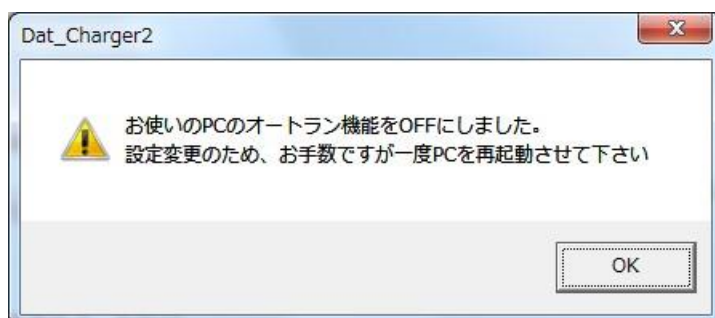
- 2: 初回起動時は以下の画面が表示される場合があります。



本製品を使用する場合、アップデートが必要なワクチン USB を何度も PC に接続します。その際、ワクチン USB は PC のオートラン機能により自動的にウイルススキャン処理を開始してしまいます。このウイルススキャン処理の開始を防ぐため、本製品では PC のオートラン機能を無効にします。問題が無い場合は【はい(Y)】を押してください。【いいえ】を押した場合、DatCharger3 を実行することはできません。

OS でオートラン設定を変更する場合、管理者の許可が必要になり、ユーザアカウント制御画面が表示されます。ユーザアカウント制御画面が表示されたら、【はい(Y)】を押してください。

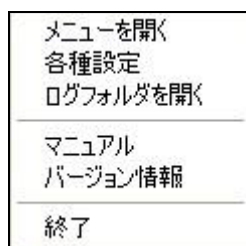
設定が完了すると、以下の画面が表示されるため、【OK】を押して PC を再起動してください。



オートランの設定を再度有効にする方法については[10.各種設定方法]をご確認ください。

## 7 メニュー

本製品を実行後、画面右下のタスクトレイに登録された右アイコンをクリックすると、下図のようなメニューが表示されます。



【メニューを開く】・・・ワクチン USB のアップデート結果を表示するメニューを開きます。

※製品の各種設定、ワクチン USB の取り外しなどもこのメニューから行います。

【各種設定】・・・アップデート時刻の設定や、プロキシサーバを使用する際のパスワード、オートラン設定などを設定します。

【ログフォルダを開く】・・・各ワクチン USB のアップデートログが保存されたフォルダを開きます。

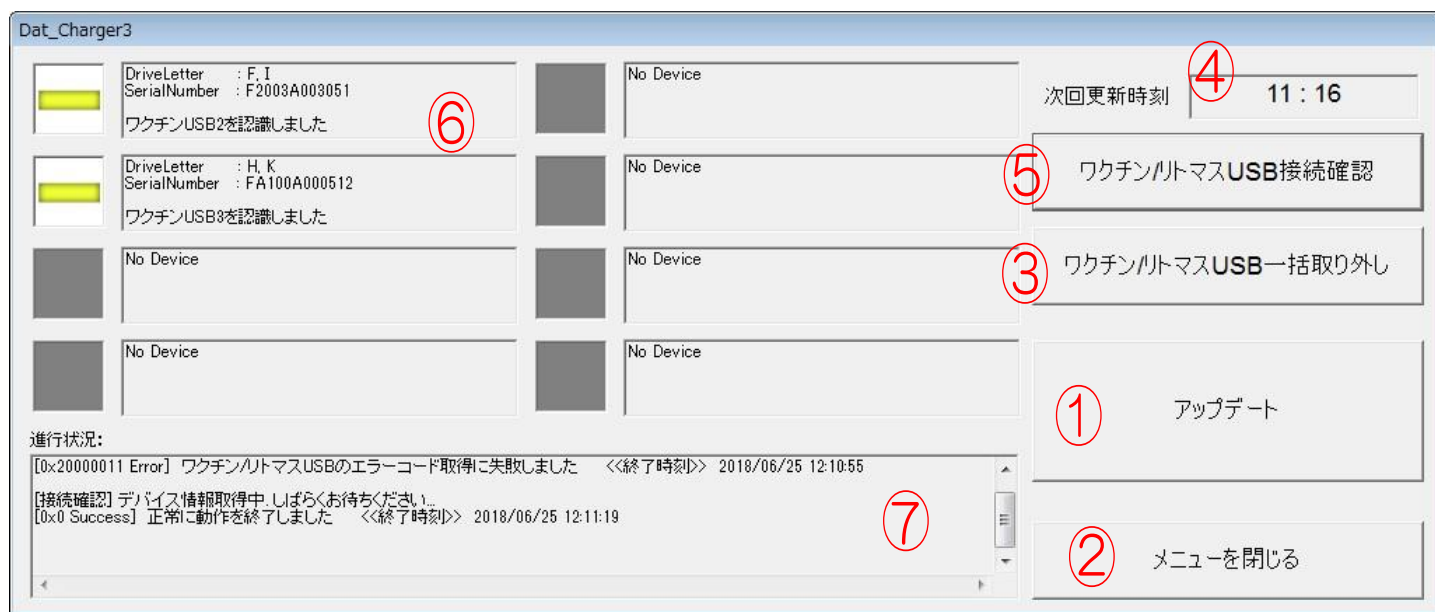
【マニュアル】・・・本製品のマニュアルを開きます。

【バージョン情報】・・・本製品のバージョン情報を表示します。

【終了】・・・本製品を終了します。

### メニュー画面の説明

【メニューを開く】を選択すると、下図の画面が表示されます。画面の見方は、以下の通りです。



①：アップデートこのボタンをクリックするとワクチン USB のアップデートを即時開始します。

※タイマーによってアップデート処理が行われている間は使用できません。

②：メニューを閉じるメニュー画面を閉じます。この操作では本製品は終了しません。

本製品を終了するには画面右下のタスクトレイに登録されたアイコンをクリックし【終了】を選択して

ください。

③：ワクチン USB の一括取り外し

PC に接続されているワクチン USB を一括で取り外します。

※アップデート処理中は取り外しできません。


※ワクチン USB に対してのみ取り外し処理を行います。


※ワクチン USB の使用状況によっては、取り外せないことがあります。

④：次回更新時刻次回ワクチン USB のアップデートが行われる時刻が表示されます。

⑤：ワクチン USB 接続確認

ワクチン USB が正常に接続されているかを確認します。このボタンを押し、アイコンが

 (アップデート待機中)になれば正常にデバイスが認識されています。

ワクチン USB2 の接続数と  の表示が一致しているかを確認してください。

⑥：ワクチン USB3 の情報

左側のアイコンが、ワクチン USB2 のアップデート状況を示します。

| アイコン  | 意味             |
|---|----------------|
|  | アップデート待機中です。※  |
|  | アップデート中です。     |
|  | アップデートが成功しました。 |
|  | アップデートが失敗しました。 |

※ワクチン USB が待機中とならない場合は[ワクチン USB 接続確認]ボタンをクリックしてください。

タイマー設定されている時間となった際に待機中になります。

右側のテキストボックスはワクチン USB のデバイス情報と、アップデートが終了したときの成否を示します。

⑦：進行状況

ワクチン USB のアップデート全体の進行状況や、取り外し処理の進行状況を表示します。

## 8 ワクチン USB アップデートの手順

本製品を用いてワクチン USB の定義アップデートを行う手順を説明します。

### 1. PC へのワクチン USB の接続

PC へ USB ハブを接続後、USB ハブへワクチン USB を接続してください。最大 8 本まで同時にアップデートが可能です。

※複数のワクチン USB をアップデートする際は 10 ポートタイプの USB2.0 ハブ(AC アダプタ付)をお使いください

### 正しいワクチン USB の接続方法

1 つの USB ハブの下のみにすべてのワクチン USB を接続する



以下の接続方法では正常にアップデートできません。

### 正しくないワクチン USB の接続方法

1 つの USB ハブ以外にワクチン USB を接続する



2つ以上の USB ハブを使用してワクチン USB を接続する



PC へ直接ワクチン USB を接続する



USB ハブを段重ねで接続してワクチン USB を接続する





## 2. アップデートの設定及び実行

本製品を使用したアップデート方法には以下の 3 つがあります。

### ■方法① ユーザーが実施

ユーザが【アップデート】ボタンを押して即時アップデートを行う ユーザが【アップデート】ボタン押し、PC に接続されているワクチン USB のアップデート 処理を行います。

### ■方法② 1 日 1 回指定した時間にアップデートを行う

指定した時刻に PC に接続されているワクチン USB のアップデート処理を行います。

※初期設定は方法①の AM0:00 に設定されています。

※ウイルス定義ファイルサーバの定義ファイルの更新は一日に一回程度行われます。

### ■方法③ 一定の時間間隔(1～4 時間設定可能)でアップデートを行う

指定した時間間隔毎に PC に接続されているワクチン USB のアップデート処理を行います。

各方法の説明を以下に説明します。

#### 方法①の実行方法：ユーザーが即時アップデートを行う方法

1：メニュー画面より【ワクチン USB 接続確認】ボタンを押し、接続されている

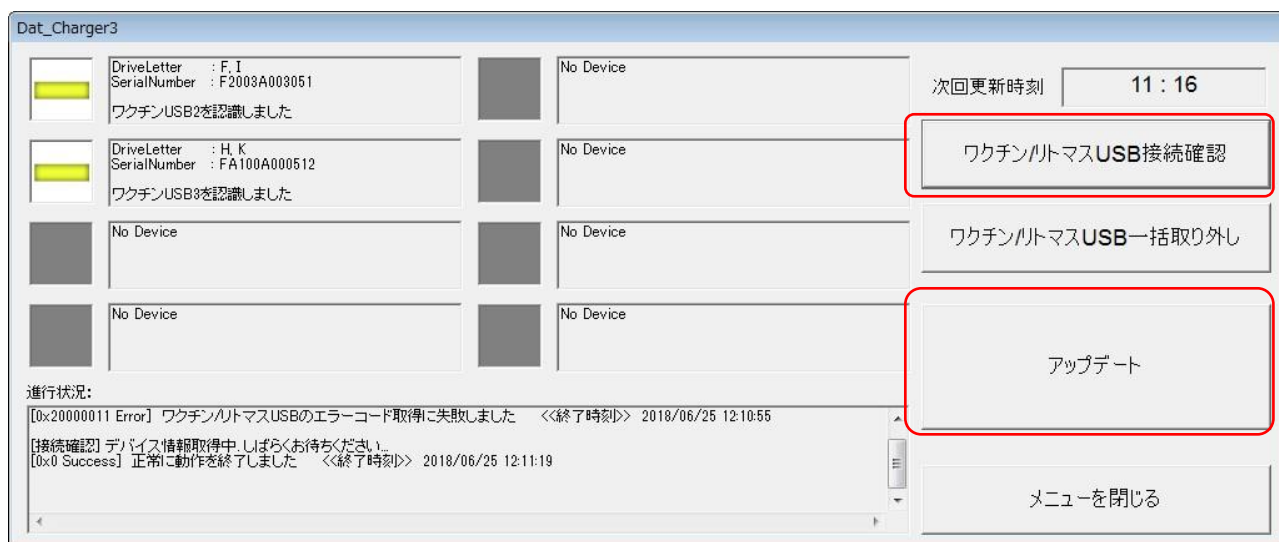
ワクチン USB 数と画面に表示される アイコン  数が一致していることを確認してください。

※ 一致していない場合はワクチン USB または PC に何かしら問題がある可能性があります。

2：【アップデート】ボタンを押してください。

PC に接続されているワクチン USB に対してアップデートが開始されます。

※ タイマーによるアップデート処理が行われている間は、アップデートはできません。





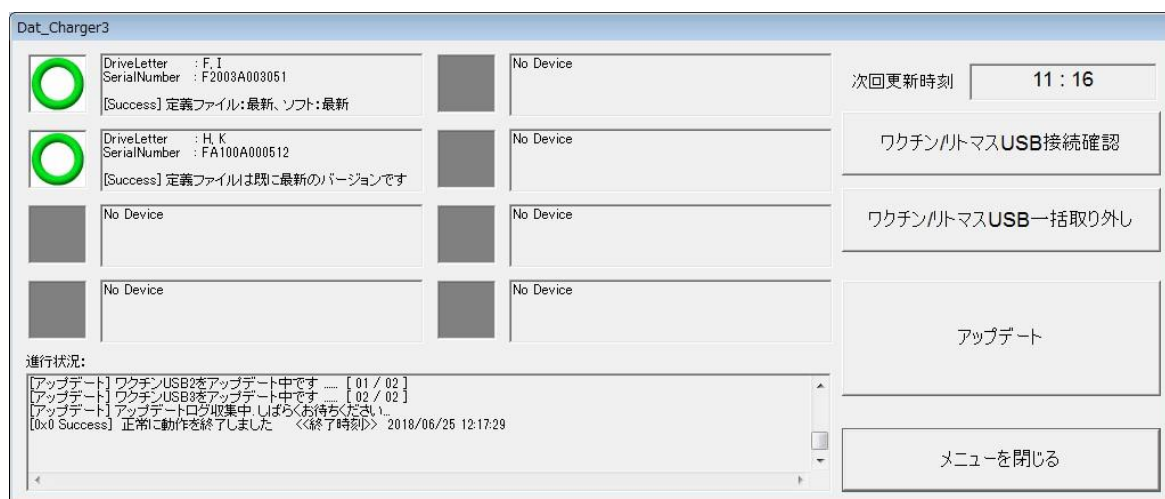
### 3：アップデートを実行中のワクチン USB の状態

ワクチン USB のアップデートが始まるとワクチン USB の LED は緑色の点滅状態となります。アップデートが完了すると、以下のように LED が変化します。

| 赤 LED | 青 LED | 意味                 |
|-------|-------|--------------------|
| 消灯    | 点灯    | アップデートが完了しました。     |
| 点灯    | 消灯    | アップデートが失敗しました。     |
| 消灯    | 消灯    | アップデート処理前のワクチン USB |

### 4：アップデート完了時の本製品の状態全てのワクチン USB のアップデート処理が終了すると、以下の状態になります。

- ・ 接続しているすべてのワクチン USB の LED が緑色に点灯した状態になります。
- ・ メニュー画面にアップデート結果(○×)が表示されます。



アップデートが完了したらメニュー画面の【ワクチン USB 一括取り外し】ボタンをクリック後、PC からワクチン USB を取り外してください。

以上で定義ファイルのアップデート処理は終了です。続けて別のワクチン USB をアップデートする場合は、PC へワクチン USB を接続してください。

※ご注意：アップデート中に下図の画面が表示される場合があります。下図の画面が表示されたら、[キャンセル]をクリックしてください。



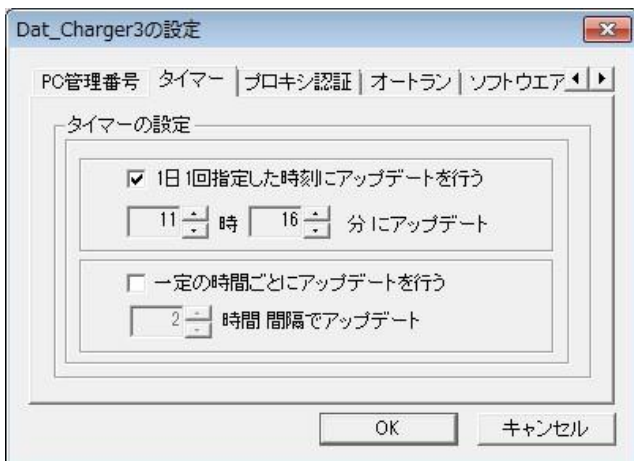
## 方法②：1日1回指定した時刻にアップデートを行う設定方法

方法②のアップデート時刻の変更はタスクトレイメニューの【各種設定】より変更できます。



1：各種設定ボタンを押し、設定画面でタイマータブを選択してください。

2：下記画面の【1日1回指定した時刻にアップデートを行う】にチェックを入れ、開始時間を設定してください。



3：アップデート開始時間の設定後、【OK】ボタンを押してください。

設定が完了し、指定時刻にアップデートが開始されます。

※ 開始時刻にユーザによってアップデートが行われている場合、現在行われているアップデートを優先します。

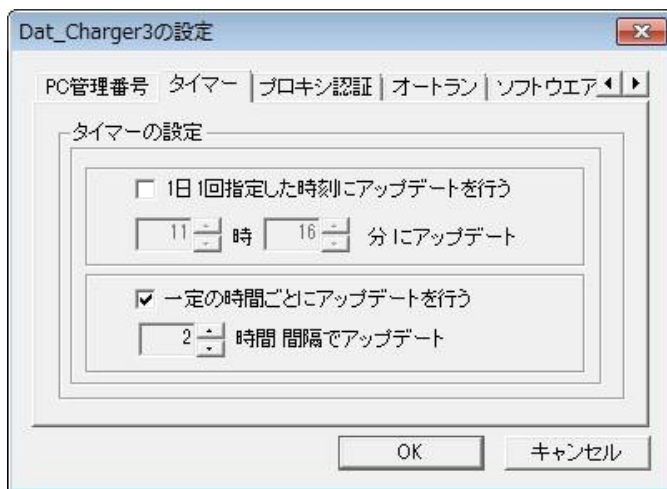
### 方法③の設定：一定の時間間隔でアップデートを行う設定方法

方法③のアップデート間隔変更はタスクトレイメニューの【各種設定】より変更できます。



1：【各種設定】ボタンを押し、設定画面でタイマータブを選択してください。

2：下記画面の【一定の時間ごとにアップデートを行う】にチェックを入れ、アップデート開始する間隔を設定してください。設定が可能な間隔は1～4時間間隔です。



3：アップデート間隔時間を設定後、【OK】ボタンを押してください。

設定が完了し、指定間隔後にアップデートが開始されます。

例) 2時間間隔設定で16時30分に【OK】ボタンを押した場合、18時30分、20時30分、22時30分... にアップデートが開始されます。

※ 開始時刻にユーザによってアップデートが行われている場合、現在行われているアップデートを優先します。

## 9 アップデートに失敗したワクチン USB の対処方法

アップデートに失敗したワクチン USB の対処方法を記載します。

### アップデートに失敗したワクチン USB の見つけ方

ワクチン USB の裏面に記載されているシリアル番号と本製品のメニュー画面のアップデート結果が



×になっている SerialNumber をワクチン USB の裏側記載番号と照らし合わせてください。

アップデートに失敗したワクチン USB は LED が赤点灯しています。

### アップデートに失敗したワクチン USB の対処方法

本製品のメニュー画面に表示されるエラーメッセージ別の対処方法は以下になります。

| メニュー画面のエラーメッセージ          | 対処方法  |
|--------------------------|---|
| アップデートに失敗しました            | ワクチン USB の定義ファイルがダウンロードできない環境である可能性があります。 ネットワークが接続されているか確認してください。<br><br>PC にプロキシサーバを設定している場合、プロキシサーバ設定が正しくされているか確認してください。<br>またユーザ ID とパスワードが必要なプロキシサーバの場合、本製品の各種設定でユーザ ID とパスワードが正しく設定されているか確認してください |
| ワクチン USB が本ソフトに対応していません  | ワクチン USB が古いバージョンのため本製品に対応していません。ワクチン USB をアップデートしてください。<br>アップデート方法は本書の[4.対応デバイスの確認方法]のワクチン USB のアプリケーションのアップデート方法をご覧ください。   |
| ワクチン USB のライセンス期限が切れています | ワクチン USB のライセンスが切れています。<br>お客様の管理者に問い合わせ、ワクチン USB のライセンスの更新を行ってください。  |

## 10 各種設定方法

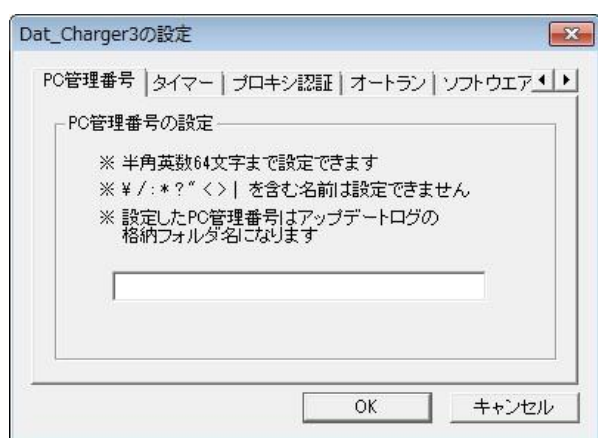
タスクトレイメニューの「各種設定」をクリックすると、本製品の設定ができます。

本製品で設定できる項目は以下になります。

- PC 管理番号の設定
- タイマーの設定
- プロキシ認証の設定
- PC のオートランの設定
- ~~ソフトウェアアップデートの設定~~

### PC 管理番号の設定

設定画面で【PC 管理番号】タブを選択してください。



アップデートログフォルダに使用する番号を設定できます。

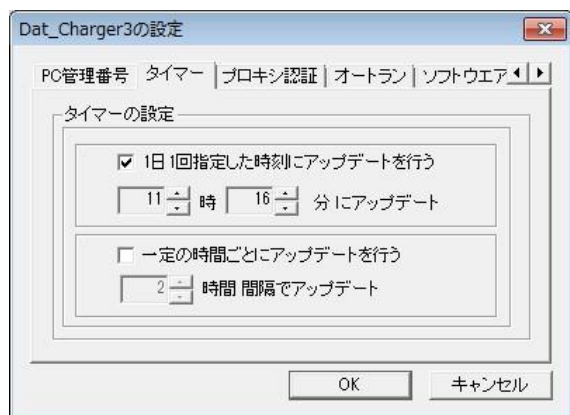
お使いの PC の名前や管理番号を半角英数 64 文字まで入力できます。入力した管理番号はアップデートログフォルダのフォルダ名になります。どの PC でアップデートを行ったかを判別するためにご使用ください。

入力しなかった場合、お使いの PC の日付がログフォルダ名になります。

※ログの仕様につきましては[11.アップデートログについて]をご覧ください。

## タイマーの設定

設定画面で【タイマー】タブを選択してください。



ワクチン USB のアップデートを行う時間を設定できます。タイマーには2つの種類があります。

- ① 1 日 1 回指定した時間にアップデートを行う
- ②一定の時間間隔でアップデートを行う

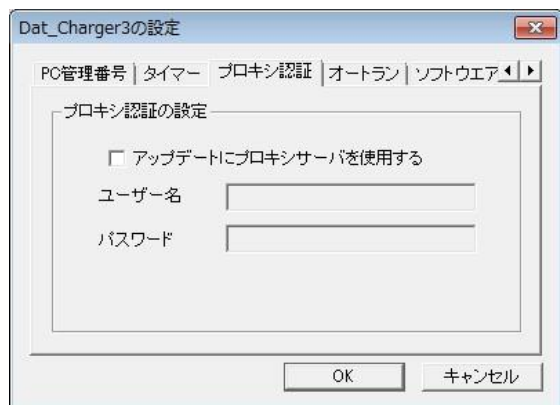
※設定が可能な間隔は1～4時間間隔です。

例) 2 時間間隔設定で 16 時 30 分に【OK】ボタンを押した場合、18 時 30 分、20 時 30 分、、、にアップデートが開始されます。

※初期設定では「1 日 1 回、0 : 00 にアップデートを行う」設定になっています。

## プロキシ認証の設定

設定画面で【プロキシ認証】タブを選択してください。



ワクチン USB のアップデートに使用するプロキシのユーザ ID、パスワードを設定します。

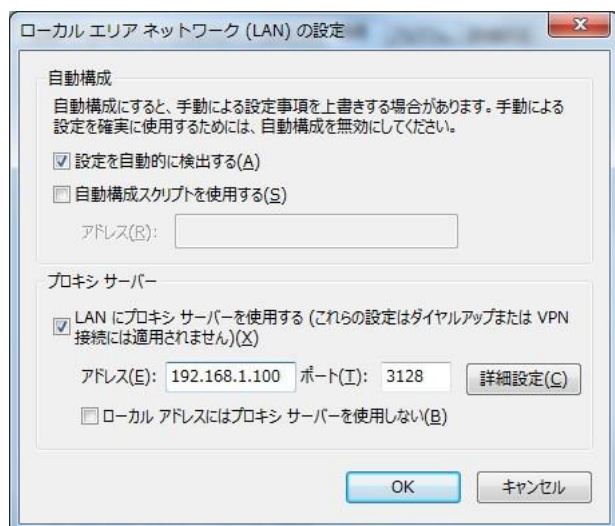
ワクチン USB のアップデートにプロキシサーバを用いる場合は、「アップデートにプロキシサーバを使用する」にチェックを入れ、プロキシサーバのユーザ ID とパスワードを入力してください。

接続するプロキシサーバの設定は、Internet Explorer の設定を使用します。

### • Internet Explorer のプロキシサーバ設定方法 (Internet Explorer 11 の場合)

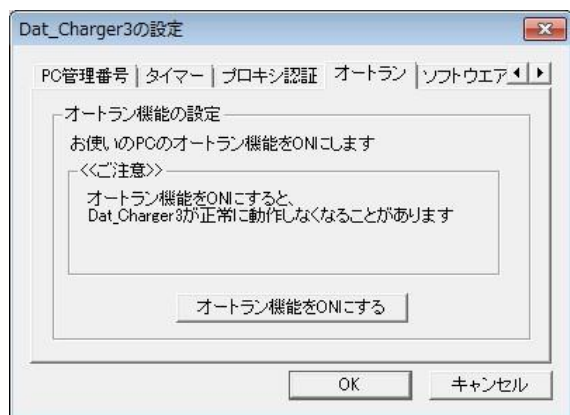
Internet Explorer の「インターネットオプション」を開き、「接続」タブにある「LAN の設定」ボタンをクリックします。

使用するプロキシサーバのアドレスとポート番号を設定します。



## PC のオートランの設定

設定画面で【オートラン】タブを選択してください。

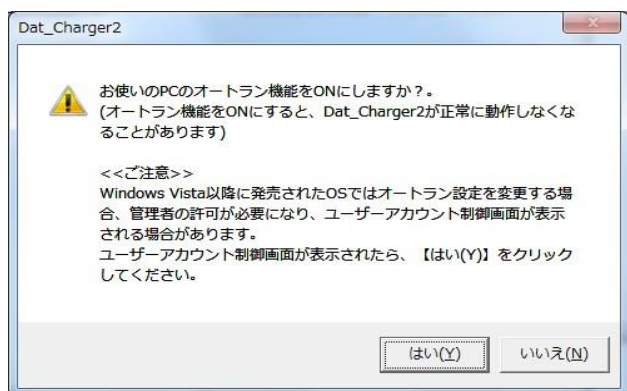


PC のオートラン機能設定ができます。本設定項目ではオートラン機能を ON にできます。

ON にする場合【オートラン機能を ON にする】ボタンを押してください。

お使いの PC のオートラン機能が OFF になっている場合、下図のような画面が表示されます。

「はい(Y)」をクリックすると、オートラン機能が ON になります。



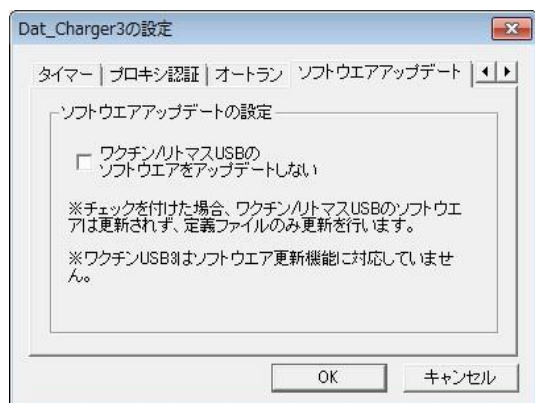
※設定を変更する場合、管理者の許可が必要になり、ユーザアカウント制御画面が表示されます。ユーザアカウント制御画面が表示されたら、【はい(Y)】をクリックしてください。

**注意：本製品は、オートラン機能が OFF 時のみ使用可能なため、本製品のアンインストール時のみオートラン機能を ON にしてください。オートラン機能が ON になっていると、本製品が正常に動作しない可能性があります。**

オートラン機能の OFF 設定は本製品起動時に行われます。詳細は項[6.本製品の実行]をご覧ください。

## ソフトウェアアップデートの設定

ワクチン USB3 ではソフトウェア・アップデートができないため、本設定は機能いたしません。





## 11 アップデートログについて

アップデートが終了すると、PC へログが保存されます。

タスクメニューの「ロゴフォルダを開く」をクリックするとログが保存されているフォルダを開きます。

ログは以下の2種類が保存されます。

- ①本製品がワクチン USB のアップデートを行った時刻を記録するログ
- ②ワクチン USB 一本毎のアップデートログ

### ① 本製品がアップデートを行った時刻を記録するログについて

|       |  |
|-------|--|
| ログ概要  | 本製品がアップデートを行った事項が記載されています。<br>本ログによって、いつ本製品が実行されたかを確認できます。 |
| ファイル名 | Dat_Charger3.log ※本ログに以下の内容が記載されています。                      |

#### ログ内容

|        |  |
|--------|--|
| Start  | 1 本目のワクチン USB のアップデートを開始した時刻(“年月日時分秒”) |
| End    | 最後のワクチン USB のアップデートを終了した時刻(“年月日時分秒”)   |
| Result | アップデート結果(弊社管理用ログ)                      |

### ② ワクチン USB 一本毎のアップデートログについて

|         |  |
|---------|--|
| ログ概要    | 本製品によってアップデート処理が行われたワクチン USB のログが記載されています。<br>本ログによって各ワクチン USB の状態を確認できます。                   |
| 保存フォルダ名 | 各種設定の PC 管理番号”_” 年月日<br>例：HSC_20240102   |
| ファイル名   | UDAutoUpdate_” 年月日時分秒” + ワクチン USB のシリアルナンバー<br>例：UDAutoUpdate_20240102123456ABCDEFGHJKLM.ini |

本ログに以下の内容が記載されています。

|                    |                                      |
|--------------------|--------------------------------------|
| DeviceSerialNo     | ワクチン USB のシリアルナンバー                   |
| UpdateDate         | アップデートした時刻(“年月日時分秒”)                 |
| OldDatVersion      | アップデート前の定義ファイルバージョン                  |
| NewDatVersion      | アップデート後の定義ファイルバージョン (アップデートがあった場合のみ) |
| OldSoftwareVersion | アップデート前のソフトウェアバージョン                  |
| NewSoftwareVersion | アップデート後のソフトウェアバージョン (アップデートがあった場合のみ) |
| Result             | アップデート結果(弊社管理用ログ)                    |

## 12 ワクチン USB 内のログを PC へ保存する

DatCharger3 でワクチン USB3 の定義ファイルを更新すると同時に、ワクチン USB 内のウイルススキャンログを PC へ保存する方法をご用意しています。

1：ワクチン USB の設定画面に移動し、タブ：ログ内の管理 PC ログファイル設定を[管理 PC へ自動的にログを保存する]選択し、管理 PC を指定してください。管理 PC は DatCharger3 がインストールされている PC に設定してください。

※管理 PC の指定方法についてはワクチン USB のマニュアルをご確認ください。

管理PCログファイル設定

ワクチンUSBのログを自動的に指定したPC(管理PC)へ保存することができます。  
管理PCでワクチンUSBを使用し、定義ファイル更新した時にログを自動的に保存します。

☐ 管理PCへ自動的にログを保存しない

☒ 管理PCへ自動的にログを保存する

管理PCを指定

2：1 の設定を行ったワクチン USB を DatCharger3 で更新すると、定義ファイル更新後に自動的にログが PC の Document フォルダ内の AdminVaccineUSB\_Log フォルダ内に保存されます。

## 13 お問い合わせ窓口

| ご連絡先                 |           |                           | 受付      |
|----------------------|-----------|---------------------------|---------|
| ハギワラソリューションズ<br>株式会社 | 電子<br>メール | vsolsupport@hagisol.co.jp | 24 時間受付 |

◆掲載されている商品の仕様・外観、およびサービス内容等については、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

◆Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

◆その他掲載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中には®および™マークは明記しておりません。

DatCharger3 取扱説明書

2024 年 9 月 発行

©2024 HAGIWARA Solutions Co.,Ltd. All Rights Reserved